

日本ソフトボール協会創立70周年記念・富山県ソフトボール協会創立70周年記念
 文部科学大臣杯 第54回全日本大学男子ソフトボール選手権大会要項

- 1 主 催 公益財団法人日本ソフトボール協会、全日本大学ソフトボール連盟
 2 主 管 (一社)富山県ソフトボール協会、富山市ソフトボール協会
 3 後 援 スポーツ庁、(公財)日本スポーツ協会、富山県、富山県教育委員会
 (公財)富山県体育協会、富山市、(公財)富山市体育協会、北日本新聞社
 4 会 期 令和元年9月6日(金)～9月8日(日)(予備日:9月9日(月))
 5 会 場 富山県岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場
 〒931-8332 富山市森5丁目1番17号 TEL(076)438-4880
 開会式:富山市民球場 富山市下飯野30-1 TEL(076)451-0992

6 参加チーム数 下記のとおりとする。

北海道	東北	関東	北信越	東京	東海	近畿	中国	四国	九州	合計
2	4	2	5	4	7	3	1	4	32	

- 7 参加資格 (イ) 2019年度(公財)日本ソフトボール協会及び全日本大学ソフトボール連盟に各支部(地区)を通して加盟登録した大学(短大を含む)チームに限る。
 (ロ) 学長または学生部長が身体、人物共に適当と認めたもの。

- 8 出場資格 (イ) 本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
 (ロ) 選手の編成は、(公財)日本ソフトボール協会及び全日本大学連盟に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。

(ハ) チームの編成は、次の通りとする。

監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手30名以内。ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。

※トレーナー1名、部長1名のベンチ入りを認める。

※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。

※監督・コーチの中で次の①～②のいずれかの資格を有する者がいること。

監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。

- ① 公認ソフトボールコーチ1～4 (公認ソフトボールコーチ・上級コーチ、公認ソフトボール指導員・上級指導員) ② 公認準指導員

- 9 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙「学連委員連絡事項」に基づき、令和元年7月19日(金)までに全日本大学ソフトボール連盟の当該地区の常任理事、及び学連事務局員に到着するよう申し込むこと。

- 10 参加料 1チーム 40,000円

参加料は、参加申込書の送付と同時に下記宛に振り込むこと。尚、必ずチーム名で振込下さい。(例 ○○大学)なお、振り込み手数料はチームにて負担願います。

振込先 富山県信用組合砺波支店 口座番号 普通預金 2546711

口座名義 (一社)富山県ソフトボール協会「シヤ」トヤマケンソフトボールキョウカイ

- 11 競技規則 2019年度オフィシャルソフトボールルールによる。

- 12 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定革製3号球(ミズノ製)とし、主催者が準備する。

- 13 試合方法 トーナメント方式による。

3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。サスペンデッドゲームを採用する。なお、特別事項は監督会議で定める。

- 14 表 彰 (1) 優勝チームに、文部科学大臣杯、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2) 準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3) 3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。
(4) 文部科学大臣杯、優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
- 15 費 用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 16 組合せ抽選 試合の組合せは、7月27日(土)15時より富山県岩瀬スポーツ公園第二会議室において、主催者立会いのもとに公開抽選によって決定する。なお、抽選結果については全日本大学連盟及び富山県ソフトボール協会のホームページに公開する。
- 17 諸 会 議 (1) 出場大学連絡会議は、9月5日(木)12時30分より富山市民球場会議室において開催する。
(2) 監督会議は、9月5日(木)13時30分より富山市民球場会議室において開催する。
- 18 審判・記録会議 9月5日(木)14時30分より富山市民球場会議室において開催する。
- 19 開 会 式 9月5日(木)15時00分より富山市民球場において実施する。
(雨天時は富山市民球場屋内練習場で実施する)
- 20 閉 会 式 決勝戦終了後、試合会場で開催する。
- 21 傷 害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3500円)の範囲内で補償を行う。参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 22 そ の 他 (1) 出場チームは必ず監督等によって引率され、監督は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
(2) 選手の登録人数は30名であるが、ベンチに入ることのできる人数は25名以内とする。
(3) 開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
(4) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
①棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
②棄権チームの所属する支部に対する処置：次年度の同大会の出場資格の喪失
※組合せ抽選終了後の出場辞退(チームの変更も含む)も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
尚、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。又、この決定については、日ソ協派遣理事及び大会競技委員長で行う。
(5) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
(6) 宿泊及び昼食については「第54回全日本大学男子ソフトボール選手権大会宿泊要項」により【日本旅行Tis富山支店】に申し込むこと。
(7) 宿泊・昼食の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
(8) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
(9) 大会参加申込書はパソコンで作成し明確に記入すること。
(10) プログラム購入申込書は、下記にFAXで申し込みこと。

※ 参加申込書等の電子データは、富山県ソフトボール協会HP及び、全日本大学ソフトボール連盟HPからダウンロードのこと。

富山県ソフトボール協会HPアドレス <http://www.softball-toyamal.jp/>

E-mail info@softball-toyama.jp

全日本大学ソフトボール連盟 HPアドレス <https://icsf.jp>

【本大会の問い合わせ先】

〒931-8332 富山市森5丁目1番17号 富山県ソフトボール協会事務局
TEL 076-426-0015 FAX 076-426-0016